

十一月の行事

榑田地区文化祭
11月9日(土)・10日(日)
榑田地区市民センター

榑田川クリーン作戦
11月17日(日) 8:30受付
集合:旧協和コンクリート様横
材木置場跡地

※12月は行事がありません。
※草刈り十字軍は令和2年に
予定しております。



9月29日(日)、掬水小学校校体育館で榑田公民館と掬水まちづくり協議会共催で芸能まつりが開催され、公民館クラブをはじめ地元の方々、日頃の練習の成果を発表しました。昨年は、台風で中止になり、今年も危ぶまれていましたが、お天気にも恵まれ、無事開催となりました。全員による合唱『青い山脈』で始まった今回は終始和やかな雰囲気の中で進んでいきました。

練習成果を
披露しました



令和元年11月1日
掬水まちづくり協議会
160号

最後に、毎年音声を担当してくださる安達真吾さん、ありがとうございました。

ハワイアンダンスやキッズダンス、民謡など普段なかなか観られない発表も芸能まつりならではの楽しみの一つです。毎年恒例のコーラスは、今年

は漕代のメンバーも参加して総勢22名となり、素晴らしい歌声を披露してくれました。掬水幼稚園児とのコラボも微笑ましく、観客も一緒に歌に合わせて手や足を動かしていました。いつも一番多い参加が個人の歌唱。一曲では物足りない出演者や出演しそびれた方が、お昼の休憩時間に歌ってお互いに楽しんでいました。



三重県総合博物館の企画展「三重の仏像」に安楽寺の仏像2体が展示されています。東大寺南大門の金剛力士像などで知られる鎌倉時代の仏師、快慶が手掛けた安楽寺(安楽町)の阿弥陀如来立像と地蔵菩薩立像が展示されています。県内で快慶の作品が見つかる

安楽寺の仏像
三重県総合博物館で展示

SSSSSS

のは2例目だそうです。安楽寺の阿弥陀如来立像は高さ78.2センチでヒノキ製。松阪市文化財保護審議会の委員で安楽寺の住職と知り合いだった西方寺(清水町)の副住職の藤田直信さんが立像のレポートを書いたことをきっかけに快慶の作品だと分かったものです。

安楽寺に快慶の作品である阿弥陀如来立像が持ち込まれた時期や経緯は分かっていますが、重要文化財に相当する貴重な像とされています。

三重県総合博物館の企画展では、県内の寺や地域が管理する72体の仏像を展示され、26体が重要文化財で、他にもほとんどが県や市町の指定文化財。かつては「県内に存在しない」と言われていた7世紀の仏像も並んでいます。

12月1日まで企画展が開催されているので、是非見学に行かれてはいかがでしょうか。



阿弥陀如来立像



地蔵菩薩立像

